

学校経営推進費 評価報告書（1年め）

1. 事業計画の概要

学校名	大阪府立西成高等学校
取り組む課題	生徒の自立を支える教育の充実
評価指標	進級卒業率の向上及び卒業後1年間の就労定着率の向上（離職率の通減）
計画名	「生徒を勇気づけるキャリアステージ計画」（地域協働キャリアセンター構想）

2. 事業目標及び本年度の取組み

学校経営計画の 中期的目標	<p>○「生徒を勇気づけるキャリアステージ計画」（地域協働キャリアセンター構想）</p> <p>備品購入費及び工事請負費の予算がつかなかったため、ハード面の整備は断念し、ソフト面の充実を図ることとした。具体的には「地域協働キャリアセンター」の運営と「地域協働アルバイト支援」の実施をめざした。</p>
事業目標	<p>平成29年度からエンパワメント改革の第2期と位置づけ、中退率の通減と就職内定率100%の維持をめざして、取組みをすすめてきた。学校満足度は94%に到達し、生徒の自己成長感が高まってきている。さらに、令和3年度末には中退率がついに3%を割り込み第2期の目標はほぼ達成したかのように見える。</p> <p>しかし、今年度中退こそは減少したが、転学者がかなり多数に上った。そのため、進級することなく学校を離れる生徒が多くなっている。私たちの学校が考える進路保障はこうした学ぶ自信を持つことができなかった生徒が学びのステージを上がっていくことで自信を回復し、将来への見通しやそこに望む精神を獲得する過程だと考えている。目標は中退率の減少にとどまらず、卒業する生徒を一人でも多くする。そしてその人たちが地域社会で定着することをめざすものである。そのために、進路保障センターを通じて、地域協働の取組みの中で生徒を市民に育て上げていくことである。</p>
整備した 設備・物品	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域協働アルバイト支援費（委託費・500,000円） ○ 地域協働キャリアセンターの運営（報償費・737,000円）
取組みの 主担・実施者	<p>責任分掌：教務学習課・進路保障課</p> <p>（計画実施主体 「ともに学び・ともに育つ」多様な教育実践モデル校校内WG）</p> <p>全教職員が関与する</p>
本年度の 取組内容	<p>① 地域協働アルバイト支援費</p> <ul style="list-style-type: none"> （1）アルバイトガイダンスの実施 （2）個別相談会の実施 （3）関係機関の連携・調整 （4）支援結果のフォロー、支援プログラムの作成 （5）企業向け広報作業 等 <p>② 地域協働キャリアセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> （1）2年生全体に対し実施されるインターンシップの取組みに関し、受入れ企業・団体と学校との調整 （2）希望 生徒に対し、アルバイトへの各種サポート・支援 （3）地域と連携した授業に関し、企業・団体・学校との調整を行う。 （4）地域企業などに対し、本校でのキャリア教育の取り組み内容を伝えるためのフライヤー・冊子作成

	<p>(5) 本校が実施している「定着支援事業」に関し、西成区の地域企業に対してキャリアセンターからも支援を行う。</p> <p>(6) 地域協働 運営委員（中小企業家同友会や地域の福祉団体等）との連携、各取組実施に向け協働する。</p> <p>(7) 学校担当者（進路保障課）と月1回の打合せと運営委員連絡会を年3回程度行う。</p>
<p>成果の検証方法 と評価指標</p>	<p>① 現在1年からの進級率 85%を 90%に</p> <p>② 卒業率 76%を 80%に</p> <p>③ 1年後の離職率 16%に</p>
<p>自己評価</p>	<p>① 令和4年度の1年からの進級率：91.1%…………… (○)</p> <p>② 令和4年度 47期生の卒業率：68.7%…………… (△)</p> <p>③ 令和3年度卒業生の1年後の離職率：24.0%（コロナ禍の影響が大きいと分析） (△)</p> <p>A 地域協働アルバイト支援費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アルバイト支援説明会全6回（1年全クラスで実施）授業にて説明会を行う。その後、アルバイト相談を実施。（対象生徒23人）第2回アルバイト支援を10月に実施。対象は希望者のみ（22人）。アルバイト支援経過報告を教員対象に実施（年2回）…………… (◎) <p>B 地域協働キャリアセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2年全体に対し実施されるインターンシップの取組みに関し、受入れ企業・団体と学校との調整を行った。…………… (◎) ・3月に実施した地域と連携した授業（3年全員を対象にした卒業生講話）に関し、企業・団体・学校との調整を行った。…………… (◎) ・地域企業などに対し、本校でのキャリア教育の取組み内容を伝えるためのフライヤー・冊子などの作成⇒今年度は担当者との調整ができず未実施。…………… (△) ・本校が実施している「定着支援事業」に関し、西成区の地域企業に対してキャリアセンターからも支援を行う。…………… (○) ・地域協働運営委員（中小企業家同友会や地域の福祉団体等）との連携、各取組実施に向け協働する。⇒11月と2月に実施。…………… (○) ・学校担当者（進路保障課）と月1回の打合せと運営委員連絡会を年3回程度行う。⇒定期的に実施することができなかった。…………… (△)
<p>次年度に向けて</p>	<p>年度当初予定していた備品購入費及び工事請負費の予算がつかなかったため、ハード面の整備は断念し、今年度はソフト面の充実を図ることとした。「地域協働アルバイト支援」について依頼、「地域協働キャリアセンター」の運営を委託し、各種取組みについて実施することができた。3年後に進級率を94%に、卒業率を90%へ、1年後離職率を10%以内へ、内定率100%維持の目標に向けて更なる取組みを企画実施していきたい。</p>

3. 事業費報告

今年度事業費総額	1,631,856	円
----------	-----------	---

積算内訳

* 決算科目（節）を明示し、節毎に積算内訳を記載すること。

科目（節）	番号	内訳	単価	数量	金額
1 報償費	1	アルバイト支援事業報償費	¥500,000	1	¥500,000
	2				
	3				
				小計	¥500,000
2 旅費	1				
	2				
	3				
				小計	0
3 消耗需用費	1	トナーカートリッジ	¥4,345	40	¥173,800
	2	ドラムカートリッジ	¥9,350	20	¥187,000
	3	マルチペーパー A4 500枚入×10冊	¥3,784	9	¥34,056
				小計	¥394,856
4 維持需用費	1				
	2				
	3				
				小計	0
5 役務費	1				
	2				
	3				
				小計	0
6 委託料	1	地域協働キャリアセンター運営業務	¥737,000	1	¥737,000
	2				
	3				
				小計	¥737,000
7 使用料 及び賃借料	1				
	2				
	3				
				小計	0
8 備品購入費	1				
	2				
	3				
				小計	0
9 工事請負費	1				
	2				
	3				
				小計	0
10 負担金・補助 及び交付金	1				
	2				
	3				
				小計	0
				合計	¥1,631,856